

「水道出前講座」の開催報告について

山武水道では、私たちの生活に欠かすことのできない水道について関心、興味を持ってもらうことを目的に、九十九里地域水道企業団から協力を受けて、小学校4年生を対象に「水道出前講座」を実施しました。

実施日

平成26年6月27日 大網白里市立瑞穂小学校 90名

講座の内容

- ①水の流れ（水源から蛇口まで）DVD上映
九十九里地域水道企業団作成のDVDの上映により、利根川からの水が浄水場できれいになる様子の学習
- ②凝集沈殿の実験
川の水に凝集剤を添加して、凝集沈殿の様子の観察
- ③学校の水の「残留塩素」「PH」の測定
児童による、残留塩素・PHの検査体験
- ④水1立方メートルについて簡単なお話
- ⑤各種水道管の展示
ポリエチレン管、水道メータ、木樋の展示

以下に、出前講座の様子と瑞穂小学校の生徒たちの感想を掲示します。





子供たちの感想

- 今日は、おいそがしい中、わたしたちのためにきてくださりありがとうございました。浄水場のビデオも、校外学習のとき見のがしていたところなど、見られてよかったです。説明もわかりやすかったのでよかったです。おどろいたことが、何かあって、すごく勉強になりました。たとえば、山武水道の水道管は1400kmあり、千葉県～沖縄県までの直線距離と同じということを知っておどろきました。わたしは実験で学校の水のえんそを調べて0.4だったので、安心しました。アルカリ性とさん性と中性の実験をして、中性で安心しました。今日は、本当にありがとうございました。
- 今日は、目の前で色が変わるのを見てびっくりしました。それにペットボトルの水のよごれが大きくなって、下にしずんでいくのを見て早いなと思いました。じょう水場では、目の前でどどんかたまってしずんでいくのが、あんまり見れなかったもので、こんなに早くかたまりになって、しずんでいくとは思わなかったのでびっくりしました。水のことをもっとよく知れてよかったです、いそがしいのに、来てくれて、ありがとうございました。
- わたしは、東金浄水場でいろいろなことを学びました。けれど、水道出前教室のみなさんがきてくれたおかげで、もっと「水」のことがわかりました。びっくりしたことも、いっぱいありました。その中でもおどろいたのが、山武水道の水道管が全部で1400kmもあることです。「とても長い距りがあるんだな」と思いました。もう一つは、4つの配水場から1日50,000立方メートル以上の給水をしていることです。立方メートルが出てくるとは思ってもいなかったのでおどろきました。次は、わたしがやってみて、おもしろかったことです。ペットボトルに入ったにごった水をふると、ゴミがかたまり、したにたまってきたことです。時間がたつたびに下にゴミがたまって、上の方がきれいになったときは、ちんでん池の中の様子が頭にうかびました。これからは、水を「大切」にしたいと思います。ありがとうございました。
- 今日は、じょう水場ではわからなかったことを教えてくださって、ありがとうございます。残留塩素のけんさやPHのけんさを、目の前で見ることができました。1日50,000立方メートル以上、プール140こ分の水を給水しているということが分かりました。わたしたちの生活では、じゃ口をひねればきれいで安全な水が出てきて、じゃ口をひねると水がとまります。でもそれはわたしたちのために、きれいで安全な水を、24時間いつでもとどけていることがよく分かったので、これからは、水を大切に使うと思います。
- 今日は、東金市からわざわざ来てくださって、ありがとうございます。実けんでにごっていた水が、薬を入れてふると、ゴミと水がきれいにわかれたのでびっくりしました。ざんりゅうえんそのけんさではピンク色になり、しっかりと消どくされていて、PHのけんさでは、苦くもすっぱくもなく、ちゃんとした水でびっくりしました。しっか

りとした水を運んでくれて、ありがたく思います。さいごに見た水道管が、15cmと、とても太くてびっくりしました。ありがとうございました。

- 45分にわたる、わかりやすいご説明ありがとうございます。残留塩素のけんさ、PHのけんさ、校外学習で学ばなかったことをこの学習で学びました。しつもんなども、とても勉強になりました。残留塩素の実験は0.4ぐらいで、PHの実験では7.0ぐらいになりました。さいごに見た水道かんは、古いのからさい近のまでありました。おいそがしいところ、今日は本当にありがとうございました。
- 水道出前教室実験をして、学校の水道水が、ざんりゅうえんそが0.3だと知りました。山武水道では、水道かんが全部で約1400kmあり、千葉県からおきなわ県までの直線きよりと同じくらいあるんだとわかりました。あと、4つの配水場から1日50,000立方メートル以上の給水をしていて、学校のプール約140こ分だとわかりました。最後に見た水道かんで、木の水道かんが昔につかわれていたことを初めて知って、おどろきました。これからも水を大切にします。
- 今日の実験で、のみ水のえんそや水の大切さがわかりました。ぼくは、たまに水を出しっぱなしにしてしまうことがあるので、今度からは気をつけてなるべく水道の水を止めたり、せつやくをしたりします。水を作るのは、とても大へんということがわかってよかったです。これから大人になっていく時、水をいっぱい使いますが、なるべく多くは使わないことが、大事だとわかりました。これから水という大切なしげんを守っていきたいです。
- ぼくは、実験をやったときに「なるほど」と言える位、水のひみつがわかりました。実験1の、ぎょうしゅうざいを入れた水をふりました。そしたら最初は、よごれといっしょだったけど、どんどん時間がたっていくうちに、水とよごれが、分かりました。ぼくは「すごい！！」と言っちゃいました。実験2も楽しかったです。水に入っている塩そがどのくらいかを調べたときは、薬が入っているふくろを水に入れて、ピンク色になりました。次は、ざんりゅうえんそけんさをしました。そのとき、ぼくがやりました。とつてもきんちょうしました。だけど、この勉強で水道のことがよくわかりました。この勉強会を開いてくださり、ありがとうございました。たのしかったです。
- 水道出前講座で、わたしは、びっくりしたことが1こありました。それは実験です。ペットボトルの中に川の水が入っていて、それを約1分間みんなでふっておいて見ていました。すると、下の方によごれがだんだんたまって、上の方ではきれいな水が集まっていました。わたしは、「わあきたない!？」と思いました。その他にも、水道管を見せてもらいました。とても楽しかったです。